

2012
保存板

VOL.3

FREE
PAPER

ワラカド

～あなたが笑う門には福来る～



CONTENTS

鳥取福祉会の

知って得する!?

特別企画

保育・介護施設 全事業所紹介

P1 法人

- 地域とともに

P3 保育部

- むつみ保育園
- のぞみ保育園
- 松保保育園
- 神戸児童館
- かんろ保育園
- よねさと保育園
- わかば保育園
- 東郷児童館
- めぐみ保育園
- わかば台保育園
- こばと子育て支援センター

P9 介護部

- うぶみ苑多機能型事業所

P10 介護部

- 養護老人ホーム鳥取市なごみ苑
- 東デイサービスセンター
- 桜ヶ丘デイサービスセンター
- 南デイサービスセンター
- 鳥取福祉会訪問介護ステーション
- 小規模多機能事業所木もれ陽
- 特別養護老人ホーム若葉台
- グループホーム若葉台緑の郷
- 居宅介護支援センター(東・桜ヶ丘・南)

P14 本部事務局

地域とともに

～ 鳥取福祉会のあした ～

ともに生きる

皆さまには平素より鳥取福祉会をご支援いただき、まことにありがとうございます。
当法人は昭和53年創立以来、保育・介護・障がい者施設等の事業を展開し、鳥取市の福祉の担い手として地域福祉の充実・発展のためその役割を果たしてきました。

この間、たくさんのお園児、ご利用者、ご家族、更に地域の皆さまと関わらせていただき、皆さまのご意見を伺いながら、安心して利用していただくため、福祉サービスの質の向上を目指してきました。このサービスの向上を実現するために、特に近年は人材づくりと活力ある法人づくりに力を入れているところです。

このような「鳥取福祉会の取り組みをもっと地域の皆さまに知っていただきたい」という気持ちを込めて、今回この「ワラカド第3号」を発行させていただきました。

地域の皆さまから愛され、信頼される鳥取福祉会となるために職員一丸となって今後もより一層活動を充実させて参ります。





1 むつみ保育園 (定員180名)

〒680-0033 鳥取市二階町4丁目201
TEL (0857) 22-5004 FAX (0857) 22-5014
E-mail: mutsumi@tottorifukushikai.jp

2 かんろ保育園 (定員210名)

〒680-0061 鳥取市立川町6丁目172
TEL (0857) 22-6529 FAX (0857) 22-6528
E-mail: kanro@tottorifukushikai.jp

3 めぐみ保育園 (定員150名)

〒680-0062 鳥取市吉方町1丁目201
TEL (0857) 27-1310 FAX (0857) 29-2677
E-mail: megumi@tottorifukushikai.jp

4 のぞみ保育園 (定員120名)

〒680-0875 鳥取市数津94-8
TEL (0857) 53-4250 FAX (0857) 53-4265
E-mail: nozomi@tottorifukushikai.jp

5 よねさと保育園 (定員150名)

〒689-1106 鳥取市中大路49-1
TEL (0857) 53-0411 FAX (0857) 53-0520
E-mail: yonesato@tottorifukushikai.jp

6 わかば台保育園 (定員190名)

〒689-1112 鳥取市若葉台南2丁目205-2
TEL (0857) 52-6126 FAX (0857) 52-6160
E-mail: h-wakaba@tottorifukushikai.jp

7 松保保育園 (定員120名)

〒680-0944 鳥取市布勢91-1
TEL (0857) 28-0474 FAX (0857) 28-0439
E-mail: matsuho@tottorifukushikai.jp

8 わかば保育園 (定員95名)

〒680-0841 鳥取市吉方温泉1-322
TEL (0857) 22-2559 FAX (0857) 30-4137
E-mail: wakaba-hoiku@tottorifukushikai.jp

9 東郷児童館 (定員50名)

〒680-1173 鳥取市吉今在家211
TEL (0857) 53-1321 FAX (0857) 53-1321
E-mail: tougou@tottorifukushikai.jp

10 神戸児童館 (定員50名)

〒680-1154 鳥取市下砂貝751-1
TEL (0857) 55-0006 FAX (0857) 55-0006
E-mail: kando@tottorifukushikai.jp

11 こぼと子育て支援センター

〒680-0045 鳥取市大工町頭32-1
TEL (0857) 22-0272 FAX (0857) 22-0273

● 母子生活支援施設つくし

● 地域型児童館 全9館



「いきいきわくわくからだ育て」
「学び・体力・人とのつながり」
むつみ保育園ではいきいきわくわくからだ育てのテーマの下、
「楽しく学ぶ」
「知的好奇心を高める・学びの基礎作り」
「たくましいからだ」
「やり抜く力と体力作り」
「豊かな心」
「人を大切にする仲間作り」
を重点に置いた保育を展開しています。
未満児クラスの頃から柳沢運動プログラムを取り入れ、しっかりと手に体重を乗せ、くまさん歩きをしたり、鉄棒にぶら下がり懸垂力をつけたりしています。



むつみ保育園

いきいきわくわくからだ育て

他にも楽しいことがたくさん!

- ★音楽ひろば
- ★えいごであそぼう
- ★わくわく保育
- ★汽車遠足
- ★マーチング
- ★傘踊り
- ★チャレンジ大会

「チャレキング体操教室」

4・5歳児はチャレキング体操教室の講師の先生を園に招いたり、実際に教室へ行ったりして、楽しく体を動かしながら運動遊具の正しい使い方を学んだり、日々の保育に取り入れています。就学前までに鉄棒前回り・短縄跳び・跳び箱が全員出来るよう頑張っています。



の かんろ保育園

心ゆたかにたくましく

『英語で遊ぼう』

年長児を対象に月3回水曜日、英語講師を招いて、歌やゲームを取り入れながら、英語に親しんでいます。英語で挨拶や名称を言うなど遊びながら自然に身につけて、みんな英語が大好きです。



『もし・かずにふれる』

年長児が週3回30分程度机に向って『もし・かず』に親しむ時間を設けています。うたを歌ったり絵を見て考えたりなど楽しみながら学びの基礎に取り組んでいます。

『ほんもの体験』

ポニー教室では乗馬体験や人参を食べさせるなどの動物に触れ合う体験や、ブコの演奏家を招いて生演奏を聴くなど本物にふれる機会を持っています。また年

長児がお寺へ出向き座禅をしたり、地域の方にお茶を習うなど日本古来の文化にふれる体験を重ねていく中で心を落ち着かせたり、五感を育てています。

『地域とともに』

地域に根ざした保育園をめざし、地域情報紙『かんろっこ』や子育て情報紙『こころ』を年4回発行しています。遊びの紹介や子育ての情報提供・育児相談・園の行事の紹介等を掲載し、行事を通して地域の方とのふれあいや交流の機会を大事にしています。



めぐみ保育園

『楽しい』がいっぱい！

笑顔あふれる保育園

『豊かな環境の中で』

めぐみ保育園の周りには自然・文化がたくさん。観音院・おうちだに・やまびこ館など、恵まれた環境にあります。自然の中では新しい発見や感動で子どもたちの目はとても輝いています。また、中央図書館にかけ様々な絵本に親しみ、夢をふくらましています。

『地域とともに』

地域の方に支えていただきながらの『かすあそび』『和の会』そして、『お話し会』、たくさん楽しいお話にみんな興味津々、夢中になっています。年長組は、地域のコーチのもと『チャレンジキッズ』という名前です。サッカー遊びに挑戦。園庭を元気づけたい走り回っています。

地域の方々に見守られながら、いろいろな事にチャレンジしている子どもたち。様々な経験を通して、心も体も大きく成長しています。

『わらべうた』

各保育室から優しい歌声がたたくさん聞こえ毎日笑顔いっぱい楽しんでます。心と心を通わせつたりと過ごすひと時ふれあいを大切にしています。



『めぐみ畑』

自分達で野菜を育て『なかよし会』の異年齢グループでクッキングをし、旬の野菜を味わっています。苦手な野菜もおいしいなことにこころい食べられるようになります。めぐみ名物のみかんの木にも毎年たくさんの実がなります。冬に収穫するのを心待ちにし、みんなでおいしくいただきます。

『響け！めぐみ太鼓』

心をひとつに仲間と共に最後まで頑張る『めぐみ太鼓』は、とてもかっこよく力強さ、たくましさを感じます。職員チームも結成し、めぐみの絆を深めています。

『笑顔がいっぱい』

一人一人の思いや感じる心を大切にしながら、楽しいこと、嬉しいこと、たくさん経験を通して豊かな心を育んでいます。



『笑顔いっぱい』めぐみ太鼓



のぞみ保育園

様々な経験を通して
のびのび育つ のぞみつこ

『転んでも平気な園庭』

のぞみ保育園は、2008年に園庭を芝生化しました。



転んでも痛くない芝生に、子どもたちは大喜び。天気の良い日は、子どもたちの元気な声が園庭から聞こえてきますよ。

『絵本だいすき』

お話が大好きな子どもたち。年に6回、おはなしの会の方々に来ていただき、色々な絵本を読んでもらっています。

目をキラキラ

輝かせて夢中になっている子どもたちです。



『地域との交流がたくさん』

設立当時から、地域とのつながりが深いのぞみ保育園。

園外保育では、近くにある馬場児童館に行き、固定遊具であそんだり、お弁当を食べたりと大喜び。

また、地域の高齢者の方々との交流会やバードスタジアムへの園外保育など、地域との交流が盛りだくさんです。

地域のあたたかい見守りの中で元氣いっぱい育っている子どもたちです。

『地域の中で』

のぞみ保育園では、地域との交流を大切に、職員も南人権福祉センターや児童館の職員と交流会を行い、情報交換をしたり、共通理解を図っています。

これからも地域とのつながりを大切に、様々な交流の機会を作っていきたいと思っています。



よねさと保育園

自然の中で様々な経験を通して
いきいき育つよねさとKIDS

『自然とともに』

近くには大膳山、園庭の周辺は田んぼや畑に囲まれ、四季の移り変わりを身近に感じることが出来ます。

また、保育園では子どもたちが

菜園活動を喜び、野菜を育てています。

収穫した野菜でクッキングも楽しめ、おいしくいただいています。子どもたちは水やりや草取りに汗を流し、育てる喜びと作って食べる喜びを感じながら活動しています。



『伝統芸能だるま踊り』

中膳の伝統芸能のだるまおどりを、子どもたちが経験します。張り子のだるまをかぶった子どもたちが、曲に合わせて踊る姿が、なんとも可愛く、見ている人を魅了します。

子どもたちも、だるま踊りが大好きで、音楽が流れると、自然とからだが動いています。

『地域とのつながり』

四季を通じた行事には、地域の老人クラブの方を招き、子どもたちと一緒に楽しいひと時を過ごします。

お年寄りの方の温もりが、子どもたちの心の栄養剤となっているようです。

また、地域の方に米作りを教わり、田植えや稲刈りの貴重な経験をすることが出来ます。



『楽しくからだづくり』

子どもたちがいきいきと遊ぶために、健康でしなやかなからだづくりが重要です。よねさと保育園では、3歳以上児が毎日マラソンを楽しんでいます。

また、いろいろな遊びを経験し、子どもたちが主体的に遊びを楽しめるよう、サッカー教室やテニールボールあそびも取り入れて運動遊びを楽しんでいます。





わかば台保育園

やる気マンの

笑顔がいつぱい

『自然のエネルギー いっぱい感じて』

わかば台保育園は、豊かな自然環境下にあります。春には花見に出かけ、夏には芝生の上で元気に走り回り、秋には近くの公園に出かけ紅葉を見たり、木の実を拾ったり、冬には降り積もる雪の中で遊んだり、五感を通して四季を感じている子どもたちです。自然は心もからだも開放し、ほっとさせてくれますよね。

『合言葉は…やる気マン！』

保育園では、子どものやる気に着目し、「みんなはやる気マン」という気持ちを盛りたてながら、笑顔一杯に過ごしています。嬉しくても、悲しくても、けんかして

も、やる気マンはまた笑って立ち上がり、やる気満々です。

『地域の方とのふれあい』

3歳以上児では、毎朝、心もからだもホカホカになるじゃれつき遊びをしたり、園の周りをマラソンしています。マラソン中には、地域の方とよく出会います。「おはようございますー」と挨拶を交わし、地域の方からは「がんばってるなあー」と言われるなど、地域の方との交流にもつながっています。また、保育園のすぐ隣には若葉台小学校もあり、小学生が園に来てくれて交流をしたり、小学校の行事も見学や参加をさせて頂いたり、小学校とのつながりも大切にしており、後に進学する小学校の雰囲気も、身近に味わうことができます。

『笑顔の輪！』

わかば台保育園には、笑顔の素敵な先生たちがいつぱいです。毎日、子どもたちと一緒に心もからだもホカホカ。

子ども共にかからだを動かして、たくさん笑って過ごすことが、若さの秘訣です！

笑顔の輪！
ぜひ、いつでも見学にお越しください。



松保保育園

つながる遊び・運動遊びを通して

心と体をはぐくむ保育

松保保育園では3つのテーマを柱に保育を展開しています



『ゆうき』

『チャレンジする力』

「ゆうき」があれば、チャレンジできる。はじめのことにチャレンジする時「ゆうき」が必要です。しっかりと「ゆうき」をもってたくさんのかたとチャレンジし、更なる可能性を広げていけるよう保育を展開しています。

『えがお』

『つながるなごみ』

チャレンジすれば「えがお」が生まれる。「えがお」でつながる。みんなのこころ。松保保育園では「つながり遊び」を基本に遊びを展開し、なかまといることが楽しい、人とつながることがうれしいと感じられるよう取り組んでいます。

「げんき」があれば、なんでもできる。様々な可能性を限りなくもっている子どもたち。その可能性を生み出すためにも「げんき」は欠かせません。より素晴らしい「げんき」に出会うため、職員も子どもたちの「げんき」を基に自分の可能性やアイデアを引き出し保育の質の向上に努めています。



わかば保育園

仲間とともに

いきいきと活動する
わかばうで！

わかば保育園は、市街地にありながら近隣には温泉が点在し、また真教寺公園や桜土手など自然が身近に触れられる場所にあります。「いきいきと活動できる」ことから「だ育て」をテーマとし、毎日楽しい保育を進めています。

『からだ育て』

「楽しそうーやってみようー」と子どもたちの意欲を引き出すよう月に一度の「わくわく☆わかばデー」を実施し、様々な運動遊びにチャレンジ！なわとびマンがみんなの応援に来てくれています。



なわとびマンと一緒にジャンプ!!

『こころ育て』

年長児が中央図書館に出かけ、いろいろな絵本の世界に親しみ、心を豊かにしています。また、「もし・かず遊び」を通して「学び」に興味・関心を広げています。



アースレンジャーと一緒に砂丘のゴミ拾いに行ったよ!

『アースレンジャーと一緒に』

3歳以上児で「エゴ活動」に取り組んでいます。保育園の周りの道路や鳥取砂丘に行つてゴミ拾いをし、みんなの住んでいる地球をきれいにしようとかんがえています。子どもたちは三人のアースレンジャーと一緒にはりきってゴミ拾いをしています。

友だち大好きで、いきいきとした子どもたちの笑顔あふれるわかば保育園です。



東郷児童館

自然のめぐみ。

地域の方々の暖かさにも包まれて

『地域の方との交流』

野山・河川・田畑等の豊かな自然に恵まれ地域の農作業や草花の様子に季節の変化を五感から感じながら日々過ごしています。地域には「本高遺跡」「立見峠の民話」「高路そば」など素敵な文化がたくさんあり、文化にふれながら地域の地形や環境の中で、様々な体験と身体作りを行っています。



『異年齢児保育』

おおむね2才から就学前のお子様を受け入れる保育型児童館です。高齢少子化の波の中、小集団で日々家族のようにかかわり「屋間の兄弟」として異年齢児保育を実施しています。生活の中で自然に手

助けをしい、

お兄さん、お姉さんのようになりたいと言う憧れの中大きい子から小さい子へ様々な知恵が伝えられています。

『園舎新設』

今、公民館と併設で2012年3月の完成を目指し新園舎を建設中です。子ども達は、夢の保育園が少しずつ形になっていく様子を見て、工事の方々へ「頑張ってください」と声援をおくっています。

一人ひとりを大切にする、細やかな保育の東郷児童館です。春には、ピカピカの園舎で多くのお子様のご利用をお待ちしています。





神戸児童館

みんなで子育て

地域で子育て 豊かな体験

『豊かな自然・地域の中で』

『自然は、子育ての宝庫』

近年、「自然との共生・共存が子どもを育てる」と言われています。園では、園舎を囲む山々や川・田畑等、豊かな地域の自然の中で、四季折々の季節の変化を楽しみ、子ども達の五感をフルに活かしながら、日々ワクワク・ドキドキ体験を楽しんでいます。身近に在る豊かな自然の恵みに感謝しながら、様々な体験活動を行なっています。

地域の中で、地域の一員として、共に生き、共に育ち合う関係を築いていきたいと思っています。



『一人ひとりと向き合って』

保育型児童館として、少人数だからこそ出来る個別対応を大切にしています。一人ひとりの成長・発達の課題に目を向け、丁寧に関わっています。

毎月1回の「キッズルーム」では、外部講師を招き、正しい姿勢と身体機能向上を中心とした身体調整能力を高めていく指導を受けています。

毎月1回実施している園開放では、「ミュージックケア」と「絵本の会の取り組みを行なっています。どうぞお気軽にご利用ください。

『体験活動から学ぶ・繋がる』

自ら考え、体験（行動）し、学ぶ事を基本とした保育活動を中心としています。そして、異年齢との関わりや他園との交流を大切にしながら、仲間の輪を広げています。

こばと子育て支援センター

出会い・ふれあい・育ちの場

『出合いの場』

出産予定のお母さんからお子さんをお持ちの保護者の方を対象に、子育ての悩み・相談をお受けします。遊び場がない、お友達を作りたい、育児が大変！いろんな事に一人で悩んでいる、そんな思いを抱えている保護者の方やお子さんが集える場所です。

『ふれあいの場』

遊びや手作りおもちゃの紹介、料理講習などの楽しい育児講座親子教室を毎月2回実施。また地域の公民館に出向き地域との交流で出張講座も行っています。戸外遊びや親子ふれあい活動を通して子育ての楽しさを体験し、遊びの輪を広げています。

『育ちの場』

お子さんの子育てや日常生活において気になる事や不安、なんでも相談を受け付けています。



『ホッとできる居場所づくりを』

子ども達の健やかな成長を共に喜んで、悩みを聞いたり心のかれあいを大切にしていきながら、保護者の方に寄り添える、身近な存在でありたいと願うと共に、「ホッと出来る居場所作り」をめざして、環境づくりや雰囲気大切に利用者のみなさまと接しています。



1 うぶみ苑多機能型事業所

(定員 / 就労A型10名、就労B型24名、生活介護6名)
他 GH・CH7名

〒680-0947 鳥取市湖山町西1丁目516-3

TEL (0857) 28-5741 FAX (0857) 31-3097

E-mail: ubumi@tottorifukushikai.jp

2 養護老人ホーム鳥取市なごみ苑

(定員 / 養護・特定90名、短期6名)

〒680-0873 鳥取市の場2丁目1

TEL (0857) 53-6551 FAX (0857) 53-6554

E-mail: nagomi@tottorifukushikai.jp

3 特別養護老人ホーム若葉台

(定員 / 入所86名、ユニット10名、短期10名)

〒689-1112 鳥取市若葉台南4丁目2-27

TEL (0857) 38-6666 FAX (0857) 38-6611

E-mail: wakaba@tottorifukushikai.jp

4 グループホーム若葉台 緑の郷

(定員9名)

〒689-1112 鳥取市若葉台南4丁目2-27

TEL (0857) 38-6360 FAX (0857) 38-6361

E-mail: midori@tottorifukushikai.jp

5 鳥取市東デイサービスセンター (定員40名)

〒680-0072 鳥取市湖山374-1

TEL (0857) 29-6292 FAX (0857) 29-6293

E-mail: d-higashi@tottorifukushikai.jp

鳥取市東居宅介護支援センター

〒680-0072 鳥取市湖山374-1

TEL (0857) 29-6298 FAX (0857) 29-6293

E-mail: s-higashi@tottorifukushikai.jp

6 鳥取市桜ヶ丘デイサービスセンター

(定員40名)

〒689-1102 鳥取市津ノ井256-2

TEL (0857) 51-8991 FAX (0857) 51-8993

E-mail: d-sakura@tottorifukushikai.jp

鳥取市桜ヶ丘居宅介護支援センター

〒689-1102 鳥取市津ノ井256-2

TEL (0857) 51-8992 FAX (0857) 51-8993

E-mail: s-sakura@tottorifukushikai.jp

7 鳥取市南デイサービスセンター (定員40名)

〒680-0873 鳥取市の場2丁目1

TEL (0857) 53-6553 FAX (0857) 53-7291

E-mail: d-minami@tottorifukushikai.jp

鳥取市南居宅介護支援センター

〒680-0873 鳥取市の場2丁目1

TEL (0857) 53-6558 FAX (0857) 53-7291

E-mail: s-minami@tottorifukushikai.jp

8 鳥取福祉会訪問介護ステーション

〒680-0873 鳥取市の場2丁目1

TEL (0857) 53-6561 FAX (0857) 53-7538

E-mail: helper@tottorifukushikai.jp

9 小規模多機能事業所木もれ陽 (定員25名)

〒680-0843 鳥取市南吉方2丁目74

TEL (0857) 36-6022 FAX (0857) 36-6033

E-mail: komorebi@tottorifukushikai.jp

10 本部事務局

〒680-0873 鳥取市の場2丁目1

TEL (0857) 51-7272 FAX (0857) 51-7273

E-mail: honbu@tottorifukushikai.jp

http://www.tottorifukushikai.jp



市内4か所のビルクリーナーをはじめ、紙加工、軽加工、農産物加工を請け負い、働くことを通じて社会に参加・貢献し、給料を得て自立した生活を送ることを目指しています。

就労継続支援A型、B型、生活介護、グループホーム、ケアホームを一体的に運営する障がい者多機能型事業所です。

利用者の「働く」と「暮らす」を支援します

うぶみ苑多機能型事業所

「暮らす」
2か所あるグループホームケアホームでは、自分でできることを自分でできるように支援し、一人ひとりが心地良く過ごせる場所を一緒に作っています。
休日にはレクリエーション活動です。スポーツや旅行、バーベキューにボウリングなど様々な体験を仲間とともに楽しみます。

仕事も遊びも
一生懸命頑張る
私たちです！



養護老人ホーム鳥取市なごみ苑

心なごみふれあい

より快適な暮らしのお手伝い

「いきいきとした生活を」

なごみ苑はお元気な方が多いので、毎日の生活において生きがいを持っていたけるような支援を目標としています。そのため行事やクラブ活動などの充実を図っています。

「充実した行事」

納涼祭や敬老会をはじめ、クリスマス忘年会など様々な行事を企画しています。芸達者な職員もたくさんいます。

また、買い物やドライブなどの外出にも取り組んでいます。外へ出かけた、買い物に行きたいという希望が多いのでとても好評です。



「地域とのつながり」

地域の方との交流が多く、近隣の小学校や幼稚園、保育園、各種団体との交流会を行っています。納涼祭やもちつきなど、地域のお年寄りや園児など、たくさんの方々とふれ合いながら華やかに和やかに開催しています。

ボランティアの皆さま、大歓迎です。

「なごみ苑の愉快なペットたち」

なごみ苑には癒し系ペットが2匹います。どちらも大変やんちゃですが、とても人気者です。いつも周りを和やかにしてくれます。

皆さんもなごみ苑のアイドルに癒されてみませんか？



モナ(♀)



シロ(♀)

東デイサービスセンター

「また行きたい」そう言ってもらえる

自然と笑顔になれる東デイサービス

「緑豊かな景観」

移り行く滝山の自然を肌で感じ、施設の窓から山陰本線を通る汽車を見ることが出来ます。最高の環境です。

「畑を活かした取り組み」

生きがい、やりがいを感じていただけるよう様々な取り組みを行なっています。その一つが畑です。農作業に没頭する姿は素敵です。畑で収穫した野菜で手煮や豚汁を作り、幼稚園との交流会や秋の収穫祭でみなさまにご賞味いただきました。

「豊富な行事」

楽しみながらご利用者に身体を動かしていただける活動をしています。釣り、足湯、外食、汽車での外出、地域との交流行事など、ご利用者の意見をお聞きしながら提供しています。職員も一緒に楽しんでいます。

いつでもお気軽に遊びに来てください！



桜ヶ丘デイサービスセンター

年中温かな『笑み桜』満開

桜ヶ丘デイサービスは、市内でありながらどこか懐かしい故郷のような風情があります。

『まめなかえ。わつたいなあ。』等、ザ★鳥取弁（八頭弁？）トーク満載のほのぼのデイサービスです。



『いきがいが繋がる場所』

お年を召し、外出することがなくなつた中、デイサービスに出かけることをきっかけに、多くのご利用者の皆様が昔馴染みの地域の方と再会され、懐かしいお話や趣味などで互いに楽しみを見出されています。



『元気な体は笑顔の源』

ご利用者の皆様はとてもエネルギーです！日常動作で不安を感じておられる場面を伺い、豊富なマシーン、運動器具からご自分の運動メニューを選択し実施して頂いています。

また、地域の方へは運動ルームの無料開放も行っています。

最近運動不足でメタボが心配…健康のためにジムに行こうと考えている、そんな方はまず桜ヶ丘にご相談下さい。



私たち職員が皆さまの健康ライフをサポート致します！

南デイサービスセンター

体力・学カづくりには

『施設開放しています』

こんにちは、的場にありますが鳥取福祉会南デイサービスセンターです。当施設では、運動器具やマシーンなどを使用していただき、脚力アップ等を中心とした運動を行い、健康増進と憩いの場として利用者の方々は基より、地域の皆様にも施設を開放させていただいております。また、散歩の途中に立ち寄って頂き、一休みするのも良し、利用者の方々と共にレクリエーションを楽しむのも良し、自由に施設をご利用ください。



『企画に乗ってみませんか』

そして、新たな企画として小・中・高等学校の学生諸君へ、耳寄りなお知らせです。四季を問わず静かな冷暖房完備の部屋を提供し、学力アップのお手伝いになればと施設開放もしております。

『学生諸君、当施設を利用して、勉学に励んでみませんか。』

さらに、地域貢献の一貫として、ご依頼があれば出張介護教室（体験型）に参加する準備もしていますので声をかけてください。

当施設では、いろいろな企画を考えており、皆様がいづれも立ち寄りやすい開かれた施設を目指しています。



訪問介護ステーション

明るい在宅生活のお手伝い

私達、鳥取福祉会訪問介護ステーションは27名のスタッフで日々の業務を行っています。

介護保険事業だけではなく、障がい者自立支援法に基づき、居宅介護・重度訪問介護も行っており、現在8歳から104歳の方々にご利用いただいています。

「楽しい買い物」

地域貢献事業の一貫として福祉有償運送サービスを導入しています。

そのサービスを利用し、ヘルパーと一緒に買い物をする事で、生活の幅を広げることができ楽しみにいただいています。



「明るい笑顔で」

いつまでも自分らしく、今の生活を維持していただくために、「出来ない事を支援するのではなく、今は出来る事を増やす」を目指し、支援サービスを行っています。そして、いつまでも心豊かな毎日が送れ、利用者様の元気で明るい笑顔がみられるよう、また、ヘルパーの訪問を楽しみにしていただけるようお手伝いをさせていただきます。



小規模多機能事業所 木もれ陽

住み慣れたところで、 いつまでも安心して暮らしたい

「家庭的な雰囲気」

木もれ陽は民家を改修した施設です。ご利用者の方々は自宅にいるような雰囲気でも過ごして頂いています。

デイサービス、宿泊、ヘルパーと3つの機能を馴染みの職員がお手伝いをさせて頂き、楽しく笑顔の絶えない施設です。

「季節感のある生活」

ご利用者の方々に四季を感じて頂けるよう春の花見、夏のそつめん流し、秋の紅葉狩り、冬のもちつき等々行っています。

木もれ陽の畑には、種まきから収穫までご利用者と職員と一緒に育てた季節の野菜や花があります。収穫した野菜は一緒に調理してみなさまに味わって頂いています。



「地域との繋がり」

小学校との交流、近所の子どもたちとのふれ合い、地元の夏祭り、地域との防災訓練や救急救命訓練など、地域のみなさまには大変お世話になっています。木もれ陽はこうした地域との繋がりを大切にしています。



特別養護老人ホーム 若葉台

一人ひとりをみつめる 幸せづくり

5つの柱の

「ゴールドフィンガー作戦」

「生活の質の向上」

若葉台では、介護士・作業療法士・歯科衛生士など、様々なスタッフが専門性を活かした生活支援を行っています。

より良い生活の場であるために、各職種が課題を持ち委員会活動を行い、それぞれが連携しながらサービスの改善を図り、生活の質の向上に努めています。

「食事への挑戦」

若葉台が提供する「ふんわり食」は見た目よし・口当たりもよし・当然味も良い、のみこみが難しい方にも安全でおいしく食べていただけます。いつまでも、お食事を楽しんでいただきたい、こんな思いから出来たお食事です。

嚥下食とは思えない位の完成度！
さらに美味しく、喜んでいただけるお食事を目指しています。



「外出支援への取組み」

ショッピング・レクリエーションの外出はもちろん、もう一度、自宅へ帰りたい、住んでいた町へ出掛けたい、思い出の場所へ行ってみたい、そんな当たり前の願いを叶えるため、その人の思い出を大切にするため、私たちは外出支援に取組みます。

「新たな技術の導入」

どんな障害があってもその人の希望を叶えたい、自分らしい生活をしていただくためにサポートがしたい。そのひとつの取組みとして乗技介護術の習得を始めた。

一人ひとりに寄り添った介護を目指し、ご利用者にも、職員にも負担の少ない介護に取り組みます。

「ホスピタリティーの向上」

気持ちの良い挨拶、心遣いが自然と出来るスタッフはおもてなしの心がある。そんな施設つて素敵だと思いませんか。

スタッフ全員が自然におもてなしができる、そんな施設を目指して、ホスピタリティー向上委員会活動中。



グループホーム 若葉台 緑の郷

自分らしく暮らせる第二の我が家

「個々の能力を活かせる生活」

ご利用者一人ひとりの能力を把握し、食事・掃除・洗濯等日常生活の中でできることを職員と共にしていたくよう支援しています。長年家事をしてこられた方が多く、職員が教えられる場面が多々あります。

ご利用者と共に様々なことに取組みながら自立支援を目指しています。



「個別ケアの実現」

一人ひとりの生活スタイルを尊重し、その方の希望に沿った生活支援を行います。ご利用者全員を同じように支援するのではなく、入所前の生活習慣や環境を大切にし、入浴時間や散歩・絵画などの趣味活動等を充実させることで、個々に合わせた援助を行います。



わせた援助を行いながら、個人の生活の充実を図っていきます。

「楽しみのある生活の実現」

ご利用者みなさんの「紅葉を見に行きたい」「お寿司を食べに行こう」など、様々なご意見を参考にし、各行事を企画しています。

全員での外出支援や個別で行う買い物、また施設内で行うそらめん流しや花火など、多種多様なイベントを企画し、楽しみのある生活を目指しています。

普段のレクリエーションでも、ダンスや散歩等を行い、張りのある生活を過ごしていただけるよう支援をしています。

「地域の一員として」

グループホームでは、利用者・家族や行政・地域代表者に参加を頂きたいというご意見を頂戴し、施設運営の参考にしております。その中で、地域の一員として施設は何か出来るのかを模索しております。これからも地域文化祭や納涼祭等に参加しますので、声をかけて下さいね。



居宅介護支援センター(東・南・桜ヶ丘)

いきいきとした暮らしの

コーディネーター

「介護の相談窓口」

鳥取福祉会には、3つの居宅介護支援センターが東・南・桜ヶ丘の各中学校区にあります。各事業所のケアマネージャーは、介護を必要とされている方やそのご家族、地域の力となり、介護保険サービスのコーディネーターとして日々業務しています。



介護を快護(かいご)へ...
そして、あんな笑顔・信頼

「地域との関わり」

各地域での文化祭、介護相談、地域に向いての認知症の啓発の紙芝居、介護予防教室など、地域の皆さんとの交流を大切にしています。

在宅介護でお困りの事や介護保険サービス利用のご相談があれば、お気軽にご利用下さい。

私たちケアマネージャーは、在宅での生き生きとした暮らしを応援します。



本部事務局

社会福祉法人としての

役割・使命を果たす

『法人本部の役割』

公益性が高く、保育・介護・障がい・母子生活支援と多事業を展開している社会福祉法人として、その法人の本部事務局の在り方は法人内外より常に問われています。公平性や安定性、透明性や柔軟性 etc...と求められる基本姿勢は様々です。

その求められる「ニーズ」を的確に把握し、具体的に行動していく使命が社会福祉法人には存在します。それらの実践にあつては本部主導での確に方向性を示し、実践現場である事業所をサポートしていく、このことが法人本部の役割と言えます。



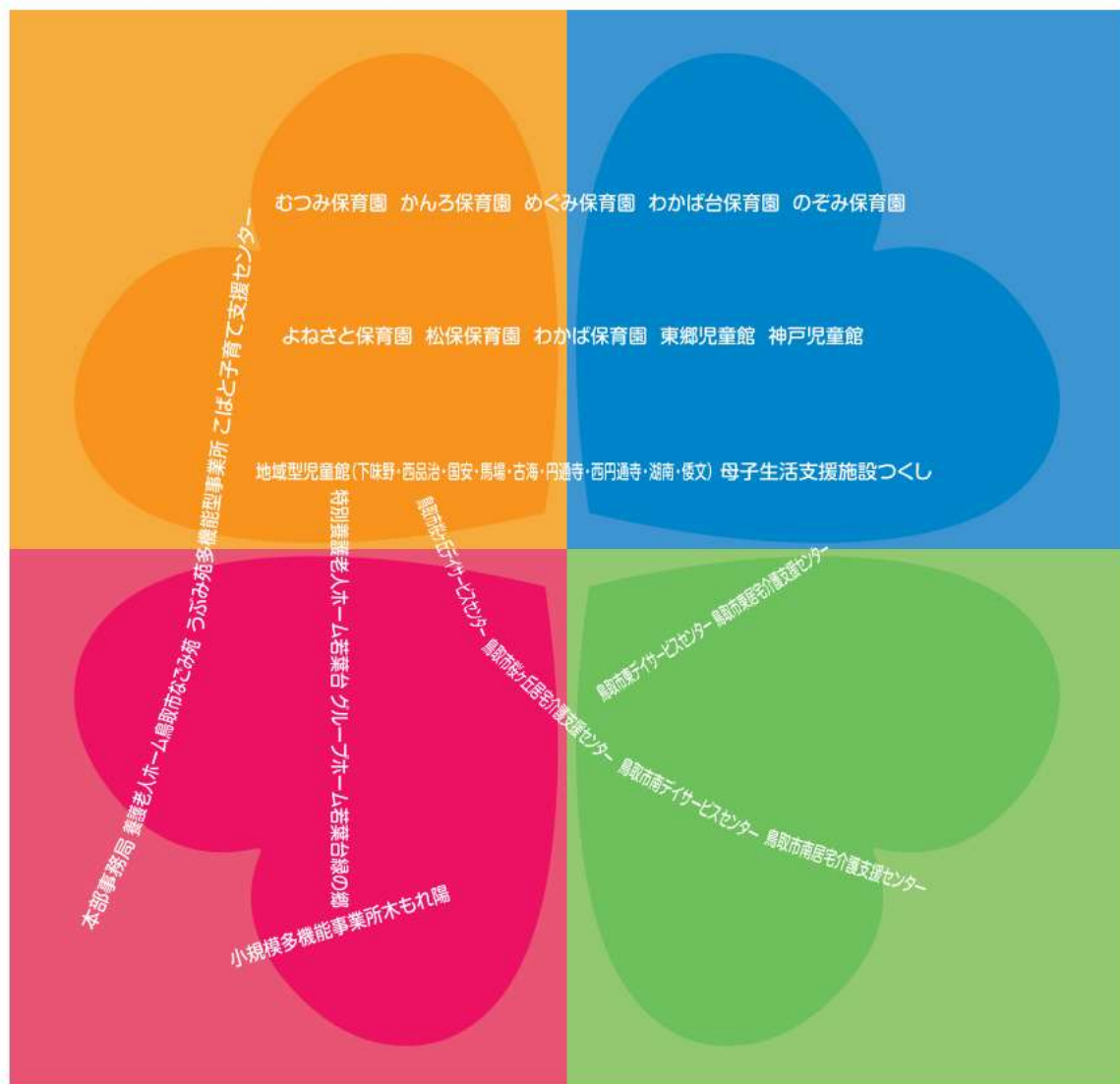
『愛される法人』

法人本部としての役割を実践するため、「会議等での事業所との意見交換や「事業所行事への参加」「職員とのコミュニケーション」といった機会を積極的に活用し、「現場の風」を常に関心されるよう努めております。法人を利用して下さる利用者様へ、職員という媒体を通じて間接的ではありますが、感謝の意が表現出来るよう意識し、本部職員一同、日々業務に取り組んでおります。ひょっとしたら、利用者様と距離的には一番遠いけど、感覚的には一番近いのが本部職員かも知れません。

「地域に愛される」とは、「その存在を認められ、必要とされ、好意的に思われること」であります。

これからも、「地域に愛されたいと努力し続ける法人」でありたいと思います。





社会福祉法人 鳥取福祉会

〒680-0873 鳥取市的場2丁目1番地

TEL 0857(51)7272 FAX 0857(51)7273

URL <http://www.tottorifukushikai.jp>

mail honbu@tottorifukushikai.jp